

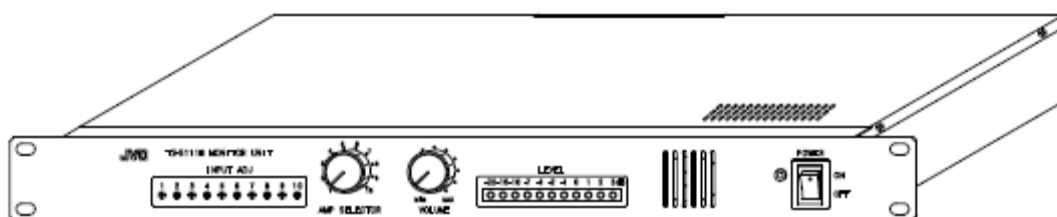
# JVC

## モニターユニット

---

型名 **TZ-5111B**

取扱説明書



お買い上げありがとうございます。

ご使用前にこの「取扱説明書」と別冊の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、お確かめください。

## はじめに

### 特長

#### 基本機能

入力10chから1chを選択した音声を前面スピーカーからモニターできます

#### 音声レベル表示機能

選択した音声を11点LEDレベル計によりモニターします

#### 多様な信号レベルに対応

ハイインピーダンススピーカーライン及びローインピーダンススピーカーラインに対応しています

ラインレベル(-10dBu~+4dBu)のモニターにも対応しています

#### 設置性能の向上

背面入力コネクタは着脱可能な端子型を採用しました  
(PA-MX92と共通)

EIA 1Uサイズの省スペース設計

### もくじ

#### はじめに

特長 .....	2
もくじ .....	2
正しくお使いいただくためのご注意 .....	3
各部の名称とはたらき .....	4
操作について	
基本的な使い方 .....	6
仕様	
仕様 .....	7

## 正しくお使いいただくための ご注意

### 保管および使用場所

次のような場所に置かないでください。誤動作や故障の原因になります。

- 許容動作温度(5°C~40°C)範囲外の暑いところや寒いところ
- 許容動作湿度(30%RH~80%RH)範囲外の湿気の多いところ(結露なきこと)
- 変圧器やモーターなど強い磁気を発生するところ
- トランシーバーや携帯電話など電波を発生する機器の近く
- ほこりや砂の多いところ
- 振動の激しいところ
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ
- 放射線やX線、および腐食性ガスの発生するところ

### 取り扱いについて

- 工事、設定は専門業者に依頼する  
本機の設置、接続や設定には、技術を必要とします。  
販売店または弊社サービス窓口にご依頼ください。
- 機器を重ねて使用しない  
お互いの熱やノイズの影響で誤動作、故障、火災の原因となります。
- 通気孔をふさがない  
通気孔をふさぐと、内部の熱が逃げないので火災の原因となります。本機を横倒し、逆さま、あお向けの状態で使用しないでください。
- 本機の上に物を置かない  
テレビモニターなどの重いものや、本体からはみでるような大きなものを置くと、バランスが崩れて倒れたり、落下し、ケガの原因となります。
- 本機の上に乗らない、ぶら下がらない  
倒れたり壊したりしてケガの原因となります。特に小さいお子様には注意してください。
- 本機の上に水の入ったもの(花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)を置かない  
機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。
- 内部に物を入れない  
通風孔などから、金属類や燃えやすいものなどが入ると火災や感電の原因となります。

### 設置について

- 電源コードやスピーカー線などの電力線とマイクケーブルの信号線はできるだけ離して設置してください。信号線に電線からのノイズや誘導による影響があり、本来の性能が著しく悪化します。
- ACアダプターは付属のものをご使用下さい。
- 付属以外のACアダプターを使用したり、傷んでいるACアダプターを使用すると火災や感電の原因となります。
- 付属のACアダプターは、本機以外の機器で使用しないでください。
- 移動するときは、電源を切り、必ずACアダプターをコンセントから抜き、接続ケーブル類を外してください。接続したまま移動すると、ケーブルに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。

### お手入れについて

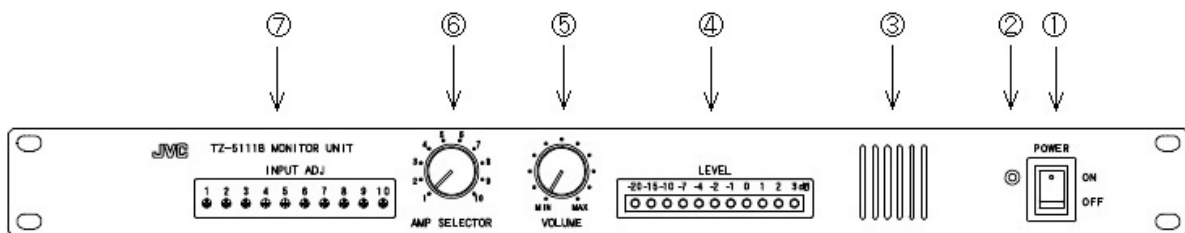
- 本機はやわらかい布でふいてください。シンナーやベンジンでふくと表面が溶けたり、くもったりします。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を布につけてふき、あとでからぶきしてください。

### 省エネについて

- 長時間使用しないときは、安全および節電のためACアダプターをコンセントから抜いてください。

## 各部の名称とはたらき

### 前面



#### ① 【電源】スイッチ

電源 ON/OFF スイッチです。

ON すると電源表示灯が点灯します。

#### ② 【電源】電源表示灯

電源を入れると、緑色に点灯します。

#### ③ モニタースピーカー

モニター用の内蔵スピーカーです。

⑥AMP SELECTOR で選択された入力音声を出力します。

⑤VOLUME で音量調節できます。

#### ④ 【LEVEL】音量レベル表示灯

⑥AMP SELECTOR で選択された入力音声レベルを表示します。

表示範囲は-20dB～+3dBです。

#### ⑤ 【VOLUME】音量調節ボリューム

③モニタースピーカーから出力する音の音量を調節します。  
右にまわすと音が大きく、左にまわすと音が小さくなります。

#### ⑥ 【AMP SELECTOR】入力音声選択スイッチ

③モニタースピーカーで聞きたい入力音声を選択します。  
選択された入力音声の音量レベルは④音量レベル表示灯に表示します。

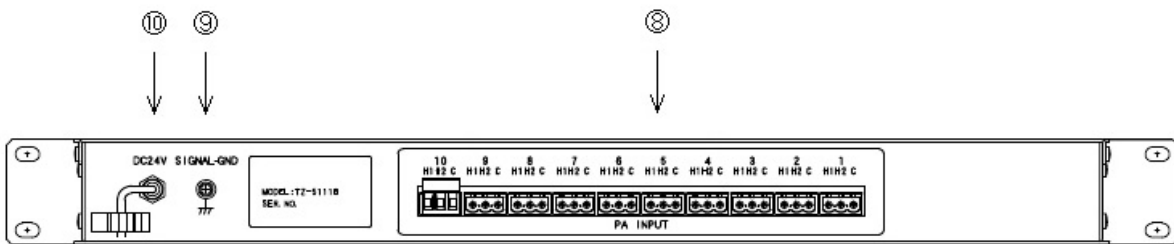
#### ⑦ 【INPUT ADJ】入力音声音量調節ボリューム

背面の INPUT コネクターに接続された音声を入力回路ごとに調節します。

出荷時は Min 位置になっていますので、入力音量に合わせて調節してください。

# 各部の名称とはたらき

## 背面



### ⑧ 【PA INPUT】音声信号入力コネクタ

パワーアンプ出力を接続する場合

パワーアンプからスピーカーに接続されているシステムを右図のように並列接続してください。

送出機器を接続する場合

CDプレーヤー(-10dBu)等の演奏装置のLINE出力端子を接続してください。

### ⑨ 【SIGNAL GND】シグナルグランド端子

接続する機器のシグナルグランドに接続します。

安全アースではありません。

### ⑩ DCジャックおよびケーブルクランプ

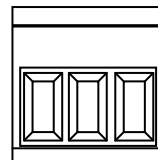
付属のACアダプターを接続します。

コードクランプは必要に応じてACアダプターのプラグ抜け防止に使用します。

### 接続のしかた

インプットコネクタ 1ピン (C)

LINE、アンプのコールド側を接続します



3 2 1  
ピン番号

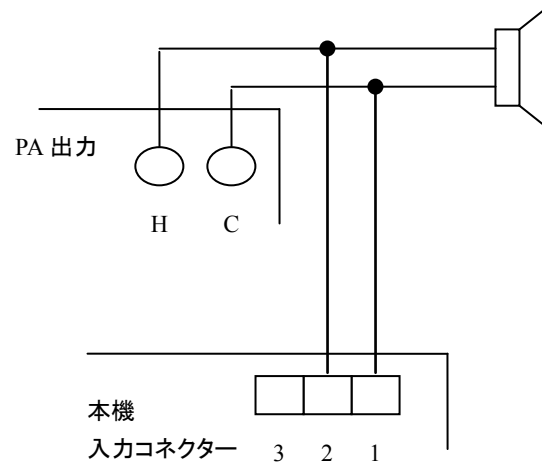
2ピン (H2)

LINE (-10dBu)、120W以下アンプのHOT側を接続します

3ピン (H1)

ハイインピーダンススピーカーインアンプ、120W超のアンプのHOT側を接続します

### 120W アンプ接続例



## 基本的な使い方

### モニター音声を聞く

#### 1. 電源を入れる

- 音量調節ボリュームをMin位置にしてください。
- 本機に接続している周辺機器が正しく接続されていることを確認してから電源スイッチをONします。
- 電源表示灯が点灯します。

#### 2. モニターしたい入力システムを選択する

- 本機の入力音声選択スイッチからモニターしたい入力番号を選択してください。
- 入力音量によっては音量レベル表示灯が点灯しない場合があります。

#### 3. モニター音量を調節する

- 本機の音量調節ボリュームで聞きやすい音量に調節してください。

### 電源の切りかた

#### 1. モニター音量を小さくする

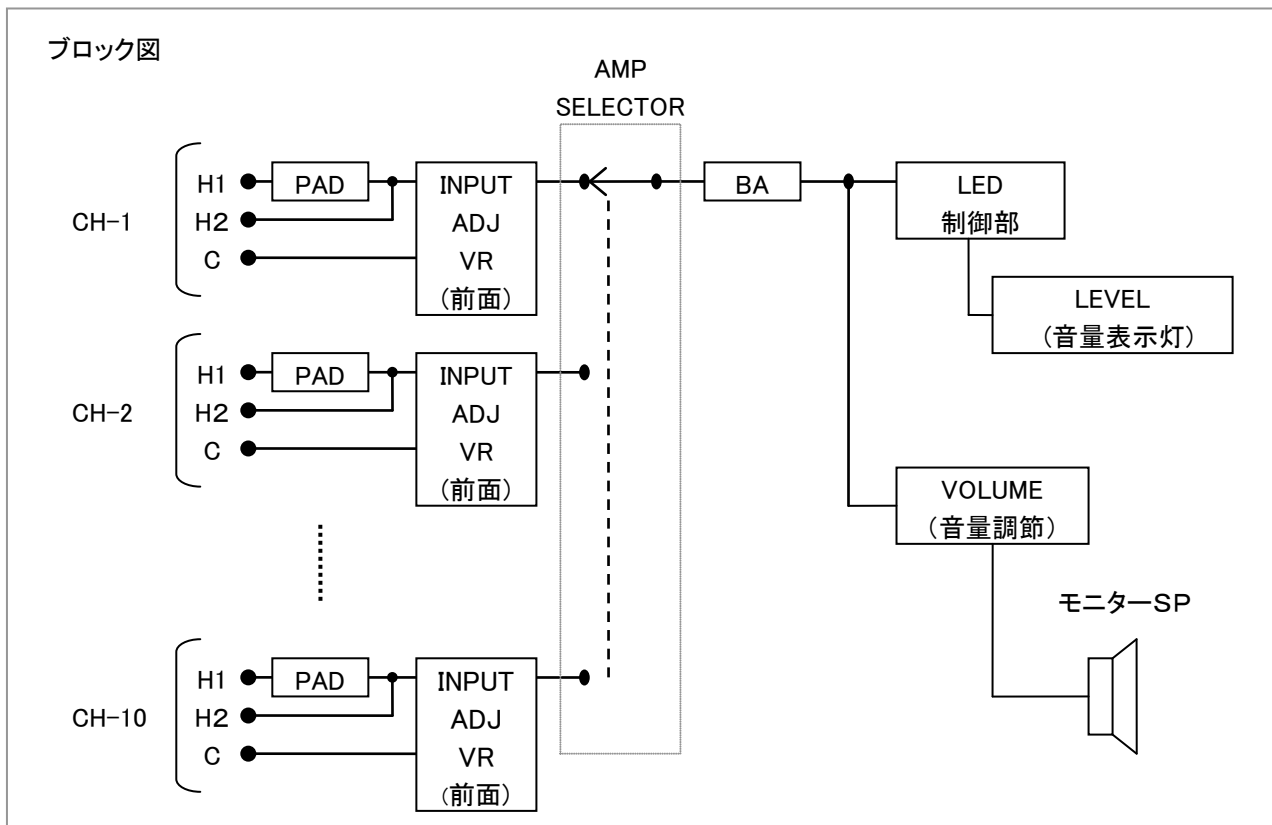
- 音量調節ボリュームをMin位置にしてください。

#### 2. 電源を切る

- 電源スイッチをOFFします。
- 電源表示灯が消灯します。

## 仕様

# 仕様



### ●音声部

音声信号入力	:10回路 Hi/Loスピーカーライン ラインレベル
モニタースピーカー	:×1 (8Ω、1W)
音量調整	:連続可変
音量レベル表示	:×11 (LED 黄、緑)
LEVELメーター表示	:入力-0.5dBu~+0.5dBu時0dB表示

### ●総合部

電源	:DC24V
消費電流	:0.23A以下
使用温度範囲	:5°C~40°C
質量	:2.9kg
寸法	:482mm×44mm×300mm (幅×高さ×奥行き),(突起物含まず)

仕上げ :黒色半艶焼付塗装(フロントパネル)  
(マンセルN1.5近似)

### ●付属品・添付物

取扱説明書(本書)×1  
安全上のご注意×1  
音声信号入カコネクター×10  
ラックマウントスクリュー×4  
DC24V ACアダプター×1

TZ-511B モニターユニット

